

平成24年度 長野市地域包括支援センター運営協議会 報告書

| | |
|-------------|---|
| 日 時 | 平成24年7月3日(火) 午後1時30分～3時15分 |
| 会 場 | 長野市役所第一庁舎8階第一委員会室 |
| 出席者 | 委員12人(欠席 野本委員、関崎委員、池田委員、島田委員、) 事務局14人 |
| 次 第 | <p>1 開 会 南部地域包括支援センター 西沢所長</p> <p>2 あいさつ 小山会長 駒津保健福祉部長</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1)平成24年度事業計画・収支予算について</p> <p>(2)平成23年度事業報告・収支決算、事業内容の評価及び今後の委託先法人について</p> <p>説明：北部地域包括支援センター 池田所長 中部地域包括支援センター 古田所長 介護保険課 矢島部主幹</p> <p>(別添「資料1-1」～「資料1-4」,「資料2」参照)</p> <p>(3)地域包括支援センターの委託先法人の変更について</p> <p>説明：介護保険課 矢島部主幹(別添「追加資料1」参照)</p> <p>(4)地域包括支援センターの担当区域見直し及び設置等(案)について</p> <p>説明：介護保険課 矢島部主幹(別添「資料3」参照)</p> <p>(5)介護予防支援業務の指定居宅介護支援事業所への委託について</p> <p>説明：中部地域包括支援センター 戸谷係長(別添「資料4」参照)</p> <p>(6)はつらつアップ高齢者(二次予防事業対象者)への対応について</p> <p>説明：介護保険課 富岡係長(別添「資料5」参照)</p> <p>(7)その他(地域包括支援センター運営協議会委員勉強会について)</p> <p>説明：介護保険課 矢島部主幹(資料なし)</p> <p>3 閉 会 南部地域包括支援センター 西沢所長</p> |
| 質 疑 応 答 要 旨 | |
| 委 員 | <p>平成24年度事業計画・収支予算について</p> <p>平成23年度事業報告・収支決算、事業内容の評価及び今後の委託先法人について</p> <p>地域包括支援センター(以下「包括」と住民自治協議会との連携はどうなのか。つながりの濃いところと薄いところがあるようだ。市あるいは直営包括が、直接住民自治協議会に働きかけて委託包括とのつながりを深めていくべきではないか。そのあたりの取り組みについてお聞きしたい。</p> |
| 事 務 局 | <p>御指摘いただいたように、住民自治協議会との関係作りには苦労している。特に篠ノ井や芹田のように大きな地区は難しいと感じている。直営包括からの働きかけについては今後の課題とさせていただきたい。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>委託包括は職員数も限られている。包括の役割を十分果たすためには、住民自治協議会をうまく活用していくことが重要なので、ぜひ関係を密にしていきたい。</p> |
| 委員 | <p>資料1-1の4ページ(3)に「地域の社会資源の掘り起こしと活用」とあるが、地域包括ケアシステムを包括が中心となって担っていくためには、住民自治協議会との関わりは外せない。しかし包括によって受け止め方に温度差がある。ある住民自治協議会で事業の相談にのってほしいと包括に持ちかけたところ、「忙しいので対応できない。」と言われたと聞いている。統一の認識を持つため全体の研修会などで指示・指導が必要なのではないかな。</p> |
| 委員 | <p>民生児童委員協議会の部会でも包括や住民自治協議会との関わりについて考えているが、地区によっては民生児童委員協議会が住民自治協議会から切り離されて独立しているところもある。個々に活動はしていても連携できていない。ケア会議を毎月の定例会のたびに開催しても、意見も出ないし行き詰まりを感じている民生委員もいるようだ。事例が発生した時に会議を開催したほうが良いのではないかなという意見もある。問題提起をされてもどうしていいかわからない地域が多いのではないかな。温度差があるということだが、包括が一生懸命でも、それを受け止められない現場のもどかしさもある。</p> |
| 事務局 | <p>包括に温度差があるという御意見をいただいたが、私たちからすると地域にも温度差を感じている。直営包括は基幹型として、地域との橋渡しを今後しっかりやっていくつもりだ。</p> |
| 委員 | <p>委託包括には必ず母体となる施設があり、母体のサポートシステムが包括の運営に影響してくる。母体が包括を共同で運営しているとも言える。母体と包括が意見を交換して地域に反映していくことが必要だ。住民自治協議会の会議や、地域との交流を母体施設で開催すれば連携を深められるのではないかな。母体に働きかけてはどうか。包括単独で連携というのは難しい。</p> |
| 事務局 | <p>長野市では各住民自治協議会を中心に地域福祉計画を策定いただいているところだが、まだ数箇所未策定の地区がある。計画を立てる中で包括や地区の福祉施設、民生委員との連携をうまく取り込んでほしいと考えているので、早期に全地区で計画が策定されるよう努めていく。</p> |
| 委員 | <p>資料1-1の2ページにある重点的に取り組むべき事項の「認知症高齢者とその家族への支援」について、6ページにも委託包括の計画が載っているが、これだけでは少し弱いのではないかな。直営包括では具体的にどのように取り組んでいくのか。</p> |
| 事務局 | <p>今年度からの取り組みとして、長野市医師会の認知症連携の会に御協力いただいて、6月から月1回認知症相談会を開催している。その他、ケアマネジャーを対象に認知症の専門知識を広めるための講演会、市民を対象に認知症サポーター講座を開催している。今後、小中学校でも開催する予定でいる。また、認知症は虐待と関係があるため、虐待防止も併</p> |

| | |
|------------|--|
| <p>委員</p> | <p>せて包括で対応できるよう勉強会や検討会を開いている。</p> <p>包括に認知症の相談に行ったら、「予約してありますか」と聞かれたという話があった。市民からすると、せっかく勇気を振り絞って門戸にたどり着いたのに、そこではねられたという思いだろう。事業としてやっているというだけでなく、有効に機能させていかないと意味がない。そういう方向にシフトしていく時期ではないか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>今後そのような対応が起きないように、包括の連絡会でも検討したい。</p> |
| <p>委員</p> | <p>収支予算がマイナスになっている包括があるが。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>推測だが、前年度がマイナスだったから今年度もマイナスだろうということではないか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>担当区域の高齢者人口が様々なのに、委託料が同じなのはなぜか。また、直営包括の収支決算で、収支差額がゼロなのは何か操作しているのか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>ひとつの包括が担当する区域の高齢者人口は6,000人を目安にしており、それを超える区域については、原則として在宅介護支援センターを設置することとしている。包括に職員を加配する考え方もあるが、今長野市では在宅介護支援センターに包括業務の一部をお願いする形をとっているため委託料は統一としている。今後は加配についても検討しなければならないかもしれない。収支のゼロについては、介護予防プランの収入を除いた部分は、実際にかかった経費に応じて国や県などから補助金が交付されるので、収支としてはゼロになるということ。</p> <p>(事務局案どおり承認)</p> |
| | <p>地域包括支援センターの委託先法人の変更について</p> |
| | <p>(質問なし)</p> |
| | <p>(事務局案どおり承認)</p> |
| | <p>地域包括支援センターの担当区域見直し及び設置等(案)について</p> |
| <p>委員</p> | <p>直営包括を基幹型として2か所に集約するということが、支援業務のサポート、運営業務のサポートを行うために、専門性の高い職員を配置いただきたい。経験豊富な職員でないとこの部署は務まらない。また、社会福祉士が不足していると聞いているが、包括が正常に機能していくためには3職種のバランスがとても大切だと思う。</p> |
| <p>委員</p> | <p>今回の見直しの中で新設する包括は、以前からの方針どおり在宅介護支援センターを移行させるのか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>第5期介護保険事業計画の中でも、在宅介護支援センターから包括への移行を促進しているため、募集に当たっては、まず在宅介護支援センターを設置運営している法人を対象に公募を行う。応募がなかった場合は、その他の法人を対象に再募集をかける。</p> |
| 委員 | <p>ケアプラザわかほの高齢者人口が9,000人を超えている。範囲も広いが見直しはないのか。</p> |
| 事務局 | <p>松代・若穂地区については、包括と在宅介護支援センターの連携がうまくいっている。ケアプラザわかほの運営法人に担当区域について打診したところ、現状のままでいきたいという返答があった。第5期計画期間中は現在の区域とするが、次期計画の際には高齢者人口も10,000人を超えられると思われるので、改めて見直しを行いたい。</p> <p>(事務局案どおり承認)</p> <p>介護予防支援業務の指定居宅介護支援事業所への委託について (質問なし) (事務局案どおり承認)</p> <p>はつらつアップ高齢者(二次予防事業の対象者)への対応について (質問なし) (事務局案どおり承認)</p> <p>その他(地域包括支援センター運営協議会委員の勉強会について)</p> |
| 委員 | <p>参加するのはこの会議の委員だけか。</p> |
| 事務局 | <p>そうです。</p> |
| 委員 | <p>何時頃終わるのか。</p> |
| 事務局 | <p>4時頃の予定です。</p> |